第7章
ナンバー・ディスプレイ

ページ

ナンバー・ディスプレイを利用する
電話がかかってくると…………………… 7-2
ナンバー・ディスプレイを利用設定する…… 7-3
電話がかかってきたときの画面表示……… 7-5

ネーム・ディスプレイを利用する
電話がかかってくると…………………… 7-6
電話がかかってきたときの画面表示……… 7-7

キャッチホン・ディスプレイを利用する
通話中に電話がかかってくると…………… 7-8
キャッチホン・ディスプレイを利用設定する… 7-9
通話中に電話がかかってきたときの
画面表示……………………………… 7-11

着信記録を表示する
親機で着信記録を表示する……………… 7-12
子機で着信記録を表示する……………… 7-13

着信記録を使って電話をかける
親機で着信記録を使って電話をかける…… 7-14
子機で着信記録を使って電話をかける…… 7-15

ページ

着信記録を使ってファクスを送る
親機で着信記録を使ってファクスを送る… 7-16
子機で着信記録を使ってファクスを送る… 7-17

着信記録を電話帳に登録する
着信記録を親機の電話帳に登録する……… 7-18
着信記録を子機の電話帳に登録する……… 7-19

着信鳴り分けを利用する
親機の鳴り分けを設定する……………… 7-20
親機の鳴り分け時の呼出音を選ぶ………… 7-21
子機の鳴り分けを設定する／
呼出音を選ぶ………………………… 7-22

着信の種類に合わせてお断りのメッセージを流す
お断りに設定すると…………………… 7-23
非通知・公衆電話・表示圏外お断りを
設定する……………………………… 7-24

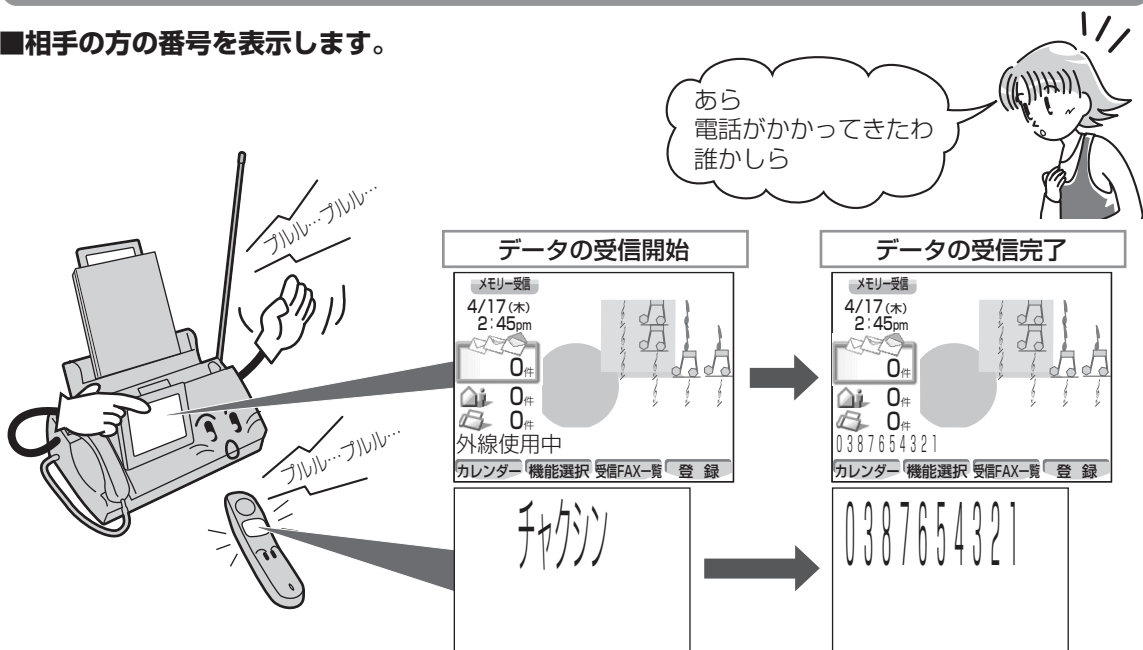
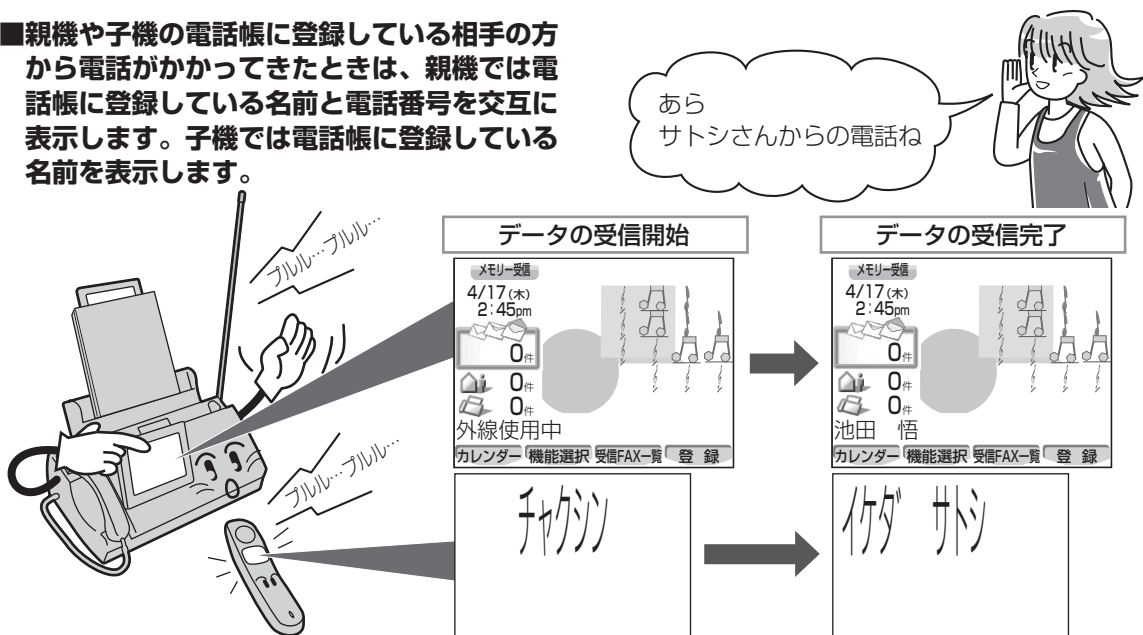
特定の番号からの電話にお断りの
メッセージを流す
お断りしたい番号を登録する…………… 7-26

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイとは、かかってきた相手の方の電話番号を表示するサービスです。

このサービスをご利用の際は、利用契約が必要ですので、詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。
サービスを契約したあとは、必ずナンバー・ディスプレイを「使用する」に設定してください。（☞7-3ページ）
ナンバー・ディスプレイの設定は、はじめは「使用する」に設定されています。

電話がかかってくると…

■相手の方の番号を表示します。

■親機や子機の電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは、親機では電話帳に登録している名前と電話番号を交互に表示します。子機では電話帳に登録している名前を表示します。

ナンバー・ディスプレイを利用設定する

初期設定では、ナンバー・ディスプレイを「使用する」設定になっています。設定を変更するときは、下記の手順で変更してください。

操作のしかた

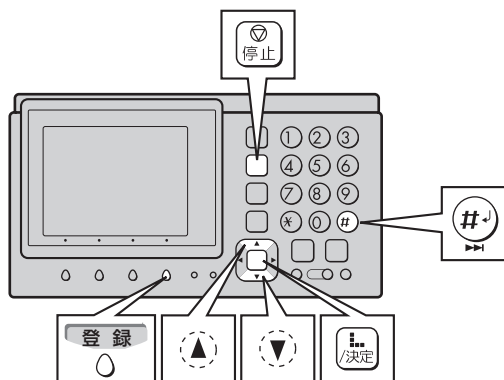
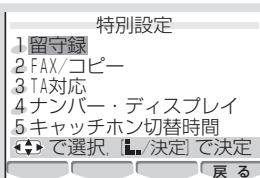
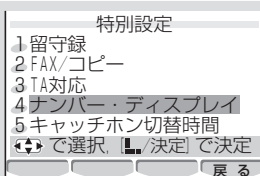
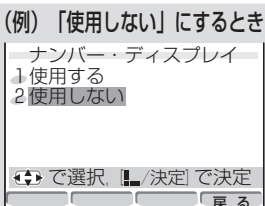
1 登録 を押し、# を4回押す

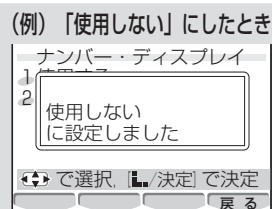
特別設定
1 留守録
2 FAX/コピー
3 TA対応
4 ナンバー・ディスプレイ
5 キャッチホン切替時間
で選択, [/決定] で決定
戻る

2 ▲または▼で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

特別設定
1 留守録
2 FAX/コピー
3 TA対応
4 ナンバー・ディスプレイ
5 キャッチホン切替時間
で選択, [/決定] で決定
戻る

3 /決定 を押し、▲または▼でいずれかの項目を選ぶ

（例）「使用しない」にするとき

ナンバー・ディスプレイ
1 使用する
2 使用しない
で選択, [/決定] で決定
戻る

●工場出荷時は、「使用する」になっています。
●ナンバー・ディスプレイや、Lモードを利用しないときは、「使用しない」を選び、L/決定ボタンを押します。

4 /決定 を押す

（例）「使用しない」にしたとき

●選んだ項目に設定されます。

5 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る を押します。

お知らせ

● 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンに接続してお使いのときは、ナンバー・ディスプレイを「使用しない」に設定してください。
● ナンバー・ディスプレイをISDN回線でお使いのときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプター（TA）をお使いください。
● Lモードをお使いのときに、ナンバー・ディスプレイの利用設定が「使用しない」に設定されていると、メールが届いたときに着信音は鳴りますが、メッセージ有り通知が表示されません。
また、電話が正常に受信できません。

着信鳴り分けを設定したときは

電話がかかってきたときに、親機は、親機の電話帳に登録されている方に、子機は、着信の種類に合わせて呼出音の鳴り方を変えてお知らせします。（☞7-20〜7-22ページ）

非通知お断りを設定したときは

相手の方が番号非通知（「184をダイヤル」または、「通常非通知」（回線ごと非通知））で、電話をかけてくると、こちら側では呼出音が鳴らずにお断りのメッセージを流すことができます。（☞7-23〜7-25ページ）

公衆電話お断りを設定したときは

相手の方が公衆電話から電話をかけてくると、こちら側では呼出音を鳴らさずにお断りメッセージを流すことができます。（☞7-23〜7-25ページ）

表示圏外お断りを設定したときは

相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたとき、また、サービスの契約条件等により番号が表示できないとき（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話など）、こちら側では呼出音を鳴らさずにお断りメッセージを流すことができます。（☞7-23〜7-25ページ）

お断りする番号を登録したときは

あらかじめ特定の番号を登録しておくと、登録した相手の方から電話がかかってきたときに呼出音を鳴らさずに、お断りのメッセージを流すことができます。（☞7-26〜7-27ページ）

お知らせ

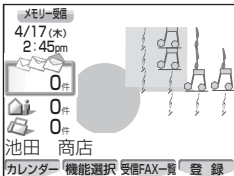
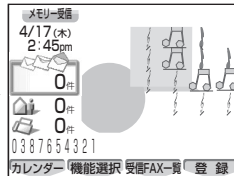
- ナンバー・ディスプレイを開始後に、ナンバー・ディスプレイの設定（☞7-3ページ）を「使用しない」にされていると、電話がかかってきたときに、はじめに短い呼出音が5〜6回鳴り、このときに電話に出ると切れてしまいます。このあと通常の呼出音が鳴ってから、電話に出てください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、在宅モード時のコール回数（☞3-22ページ）や、留守モード時のコール回数（☞4-3ページ）を2回以上に設定してください。
- 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイに表示されるのは、親機では20ケタ表示しますが、子機では12ケタまでです。
- 内線通話中に電話がかかってきたときは、子機では、着信表示されません。
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTへお問い合わせください。
- ISDN回線のターミナルアダプターのアナログポート・構内交換機（PBX）や他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。
- 同じ番号を親機や子機の電話帳に登録すると、ナンバー・ディスプレイの名前表示（親機や子機の電話帳に登録している相手の方からの名前表示）が正常に動作しないことがあります。
- 相手の方が、ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、発信時に相手の方につながるまでの時間が長くなることがあります。
- 1本の電話回線に2台以上の電話機などを接続（ブランチ式接続）してご利用の場合は、発信電話番号が正確に表示されないことがあります。

電話がかかってきたときの画面表示

ディスプレイ表示		着信情報
親機	子機	
0387654321	0387654321	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
池田　悟	ｲｹﾀﾞ ｻﾄｼ	親機や子機の電話帳に登録している相手の方が、番号を通知して電話をかけてきているときは、親機では名前と電話番号を交互に表示し、子機では名前を表示します。（親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。）**親機や子機の電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
非通知	-ﾋﾂｳﾁ-	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
表示圏外	-ﾋｮｳｼﾞ ｹﾝｶﾞｲ-	相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたときやサービスの契約条件等により、番号が表示できないときに表示します。（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話など）
公衆電話	-ｺｳｼｭｳﾃﾞﾝﾜ-	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。 公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
受信エラー	-ｼﾞｭｼﾝｴﾗｰ-	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。
外線使用中	ﾁｬｸｼﾝ	呼出音が鳴る前に、NTTから相手の電話番号データを受信しています。この表示のときに、電話に出ることはできません。

ネーム・ディスプレイを利用する

ネーム・ディスプレイを契約（有料）すると、電話に出る前にかけてきた方の名前や会社名を画面に表示させることができます。（かけてきた方が番号通知・発信者通知を選択している場合のみ表示されます。）

このサービスをご利用の際は、ネーム・ディスプレイの利用契約のほかにナンバー・ディスプレイの利用契約（有料）が必要です。サービスを契約したあとは、「ナンバー・ディスプレイ」の設定が「使用する」になっていることを確認してください。（☞7-3ページ）

電話がかかってくると…

電話がかかってきたときの画面表示

ディスプレイ表示		着　信　情　報
親　機	子　機	
	0387654321	親機の電話帳に登録していなくても、かけてきた相手の方の名前（または会社名）と番号を交互に表示します。このとき子機は番号のみを表示します。

お知らせ

- 電話をかけてきた方が発信者名を表示する設定にしていない場合、名前は表示されません。ただし、その場合でも、電話番号が親機の電話帳に登録している番号と一致すると親機の電話帳に登録している名前を表示します。
- かかってきた電話番号が親機の電話帳に登録している方と一致したときは、親機の電話帳に登録している名前を表示します。（かけてきた方が発信者名の情報を通知しなくても親機の電話帳に登録している電話番号と一致すると親機の電話帳に登録している名前を表示します。）親機の電話帳に登録していない方のときは、受信した発信者名を表示します。
- 親機の電話帳に登録している内容によって発信者名の表示が異なることがあります。
- ネーム・ディスプレイでは、相手の方の名前または会社名を全角10ケタまで記録・表示します。
- ネーム・ディスプレイ機能は、子機では使えません。
- 携帯電話・PHS・国際電話・公衆電話からの着信時、発信者名は表示されません。
- 本商品で表示できる漢字（JIS 第1水準およびJIS 第2水準）以外の漢字コードを受信した場合は、画面上に「※」を表示します。
- キャッチホン・ディスプレイ（☞7-8〜7-11ページ）を利用されているときは、通話中にかかってきた相手の方の名前を表示します。

キャッチホン・ディスプレイを利用する

NTTのキャッチホン・ディスプレイを契約（有料）すると、通話中にかかってきた相手の方の番号を確認してからキャッチホンに出ることができます。

■ **このサービスをご利用の際は、①～③のNTTサービスへの利用契約が必要です。**

① ナンバー・ディスプレイ（有料）
② キャッチホン・ディスプレイ（有料）
③ キャッチホン／キャッチホンⅡ／マジックボックス／ボイスワープ／話中転送サービス

※ ③についてはいずれかの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

■ **サービスを契約したあとは、2つの設定をする必要があります。**

・必ずキャッチホン・ディスプレイを「使用する」に設定してください。
（☞7-9ページ）
また、ナンバー・ディスプレイが「使用する」になっていることを確認してください。（☞7-3ページ）

通話中に電話がかかってくると…

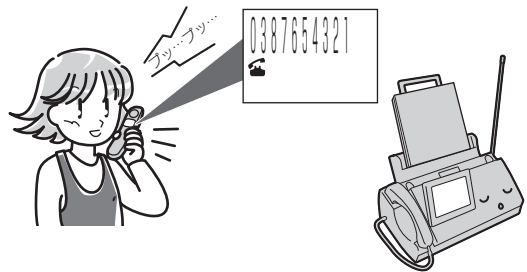
■通話中に電話がかかってくると、相手の方の番号を表示します。

親機で通話中に受けたときは

親機のみ相手の方の番号を表示して、
子機には表示しません。

データの受信完了

子機で通話中に受けたときは

子機のみ相手の方の番号を表示して、
親機には表示しません。

データの受信完了

■親機や子機の電話帳に登録している相手の方から通話中に電話がかかってきたときは、親機では電話帳に登録している名前と電話番号を表示します。子機では電話帳に登録している名前を表示します。

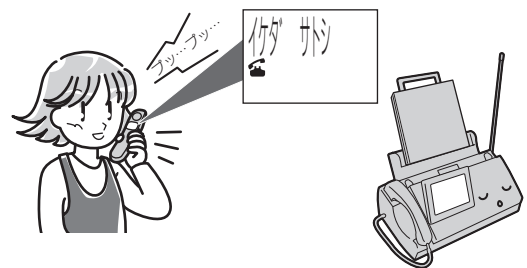
親機で通話中に受けたときは

親機のみ相手の方の名前と電話番号を
表示して、子機には表示しません。

データの受信完了

子機で通話中に受けたときは

子機のみ相手の方の名前を表示して、
親機には表示しません。

データの受信完了

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイで電話を受けたときは、通話中にかかってきた電話も着信記録に残ります。（☞7-12～7-13ページ）
● 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイに表示されるのは親機では20ケタですが、子機では12ケタまでです。
● 親機・子機の両方で名前を表示するためには、それぞれ両方の電話帳に名前と電話番号を登録してください。

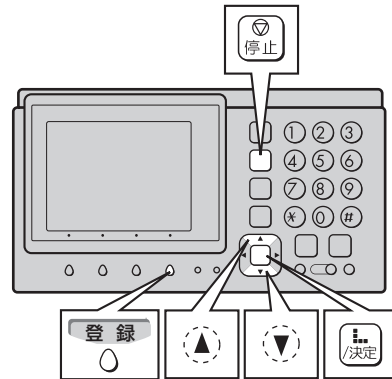
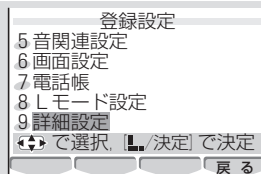
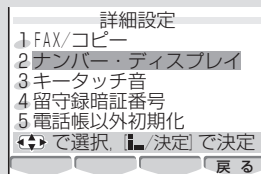
キャッチホン・ディスプレイを利用設定する

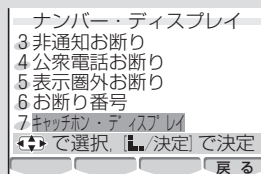
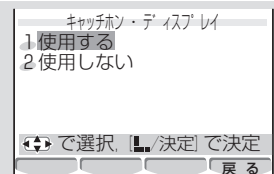
「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の時は、設定を必ず「使用する」にしてください。（はじめは、「使用しない」に設定されています。）

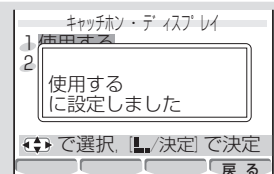
※ サービスを契約しているのに、「使用しない」に設定していると、電話を受けられないことがあります。

操作のしかた

1 登録 を押し、▲または▼で「詳細設定」を選ぶ

登録設定
5 音関連設定
6 画面設定
7 電話帳
8 Lモード設定
9 詳細設定
で選択, [/決定] で決定
戻る

2 /決定 を押し、▲または▼で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

3 /決定 を押し、▲または▼で「キャッチホン・ディスプレイ」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
3 非通知お断り
4 公衆電話お断り
5 表示圏外お断り
6 お断り番号
7 キャッチホン・ディスプレイ
で選択, [/決定] で決定
戻る

4 /決定 を押し、▲または▼で「使用する」を選ぶ

●キャッチホン・ディスプレイを利用しないときは、「使用しない」を選び、L/決定ボタンを押します。

5 /決定 を押す

●「使用する」に設定されます。

6 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

を押します。

お知らせ

- 保留中、留守番電話動作中、ファクス送受信中は、電話番号や相手の方の名前などをディスプレイに表示しません。
- キャッチホン・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、次の点に注意ください。
  - ・ ファクス送信中／受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、通信エラーになることがあります。
  - ・ キャッチホンⅡを利用して、割り込み回数を「０」回に設定すると、割り込みが入らなくなりますので番号表示されません。
  - ・ キャッチ/消去ボタンを利用した後のみ、「おまかせ受信」機能が働きません。（ファクス受信するときは、スタートボタンを押してください。）
- 通話中にキャッチホン着信が入ると、約１秒程度の無音状態が発生することがありますが、故障ではありません。
- ISDN回線のターミナルアダプターのアナログポートや構内交換機（PBX）に接続すると、キャッチホン・ディスプレイが使えない場合があります。
- キャッチホン・ディスプレイを契約後に、「使用しない」に設定されていると、電話がかかってきたときに、はじめに「ピポッ・ビュッ」という音が鳴ったあとキャッチホンの呼出音が鳴ります。
- キャッチホン・ディスプレイで着信したときは、ナンバー・ディスプレイ機能の中の非通知お断りや公衆電話お断り、表示圏外お断り、お断り番号などは働きません。（相手の方にメッセージは聞こえません。）
- キャッチホン・ディスプレイをご利用にならない場合は、利用設定を「使用しない」に設定してください。お話し中の声で、キャッチホン・ディスプレイが働いて通話が途切れてしまうことがあります。
- １本の電話回線に２台以上の電話機などを接続（ブランチ式接続）してご利用の場合は、発信電話番号が正常に表示されないことがあります。
- 停電時端子に接続した電話で停電通話中にキャッチホンが入ると「ピポッ・ビュッ」という音がしますが、電話番号などの表示はできません。
- 通話中の声により通話が途切れる場合があります。
- キャッチホン着信時には、１秒程度の無音状態が発生します。
  また、従来の着信表示音に加えて「ピッ」といった割り込み音が入ります。この割り込み音とお話し中の声が重なりますと電話番号の表示ができないことがあります。
- あとからかけてきた方の電話番号などは親機で約20秒間、子機で約30秒間表示されます。

通話中に電話がかかってきたときの画面表示

ディスプレイ表示		着　信　情　報
親　機	子　機	
0387654321	0387654321	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
池田 悟 0387654321	イケダ サトシ	親機や子機の電話帳に登録している相手の方が、番号を通知して電話をかけてきているときは、親機では名前と電話番号を表示し、子機では名前を表示します。 （親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。）**親機や子機の電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
非通知	-ヒツウチ-	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
表示圏外	-ヒョウジケンガイ-	相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたときや、サービスの契約条件等により、番号が表示できないとき表示します。 （国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話など）
公衆電話	-コウシュウデンワ-	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。 公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
受信エラー	-ジュシンエラー-	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイの割り込み着信表示は、親機（20秒）／子機（30秒）表示して、通話中表示に戻ります。
- 次のようなときは、電話番号を表示しない場合があります。
  - ・大きな声で通話しているとき
  - ・周囲が騒がしいとき
  - ・設置場所からNTTの交換機まで距離が離れすぎているとき

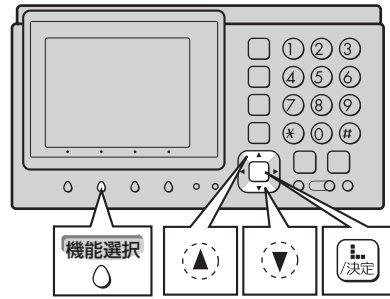
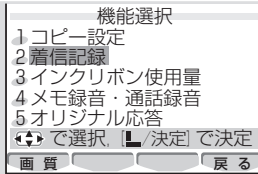
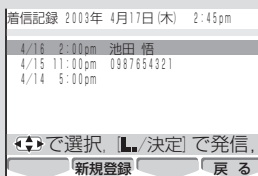
着信記録を表示する

親機で着信記録を表示する

NTTのナンバー・ディスプレイやネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ（☞7-2〜7-11ページ）を契約（有料）すると、着信記録が最大20件まで記録されます。着信記録の番号や親機や子機の電話帳に登録している名前をディスプレイに表示することができます。
20件を超えると古い着信記録から消去されます。

操作のしかた

1 機能選択 を押し、▲または▼で「着信記録」を選ぶ

機能選択
1 コピー設定
2 着信記録
3 インクリボン使用量
4 メモ録音・通話録音
5 オリジナル応答
◆で選択，[/決定] で決定
画質　戻る

2 /決定 を押す

●かかってきた相手の方の番号（親機の電話帳に登録しているときやネーム・ディスプレイを利用されているときは名前）と日付・時刻を表示します。

3 ▲または▼で選ぶ

●▲を押すと1件新しい着信記録が選択されます。
●▼を押すと1件古い着信記録が選択されます。

■ **着信記録の表示をやめるときは**

停止 を押します。

■ **親機の着信記録を1つだけ消去するときは**

① 機能選択 を押す
② ▲または▼で「着信記録」を選ぶ
③ /決定 を押す
④ ▲または▼で、消去する着信記録を選んだあと、回線断 キャッチ/消去 を押す
⑤ もう一度、回線断 キャッチ/消去 を押す
（選択されている着信記録が一件、消去されます。）
⑥ 停止 を押す

■ **親機の着信記録をすべて消すときは**

① 回線断 キャッチ/消去 を押す
② ▲または▼で「着信記録 全消去」を選び、/決定 を押す
③ /決定 を押す

お知らせ

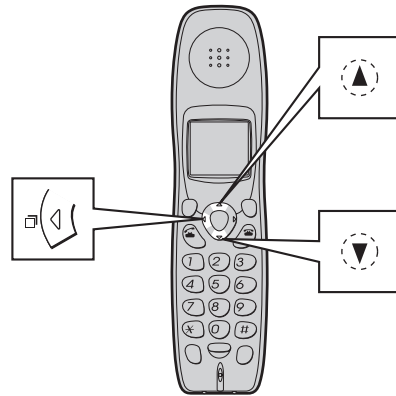
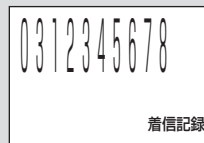
● 電話に出られなかったり、電話を受ける前に相手が切った場合でも着信記録が表示されます。
● 「非通知お断り」「公衆電話お断り」「表示圏外お断り」を設定している場合も、着信記録が表示されます。
● 着信記録の番号を親機の電話帳に登録することができます。（☞7-18ページ）
● 親機では、ナンバー・ディスプレイを契約していないときでも、着信のあった日付・時刻を表示します。（子機ではナンバー・ディスプレイに契約していないと、着信のあった日付・時刻を表示することはできません。）

子機で着信記録を表示する

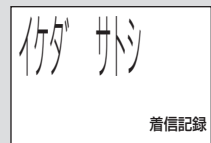
子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号や子機の電話帳に登録されている名前をディスプレイに表示することができます。

操作のしかた 通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 ◁ を2回押す

0312345678
着信記録

●最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。子機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。
●再ダイヤルを消去しているときは ◀ を1回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま2回目を押すと着信記録を表示します。

2 ▲ または ▼ で選ぶ

ｲｹﾀﾞ ｻﾄｼ
着信記録

● ▲ を押すと1件新しい着信記録を表示します。
● ▼ を押すと1件古い着信記録を表示します。
●選んだあと、▶ を押すと着信のあった日付・時刻を表示します。

■ **着信記録の表示をやめるときは**

(切) を押します。

■ **子機の着信記録をすべて消すときは**

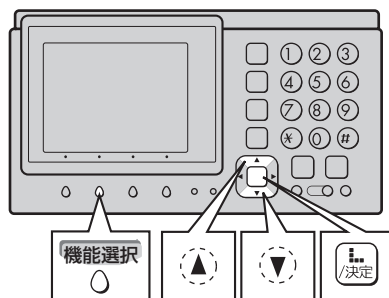
① (通話) を消灯させた状態で、(機能) を押す
② ▲ または ▼ で「チャクシンキロククリア」を選ぶ
③ (機能) を押す
④ もう一度、(機能) を押す

お知らせ

● 電話に出られなかったり、電話を受ける前に相手が切った場合でも着信記録が表示されます。
● 「非通知お断り」「公衆電話お断り」「表示圏外お断り」を設定している場合も、着信記録が表示されます。
● 着信記録は親機と子機、別々に記録しています。
● 着信記録の番号を、子機の電話帳に登録することができます。（☞7-19ページ）
● 子機の着信記録を1件ずつ消すことはできません。

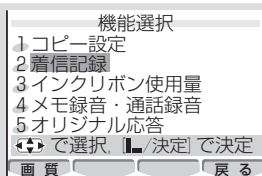
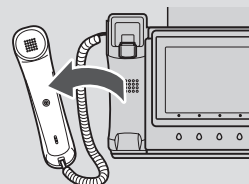
着信記録を使って電話をかける

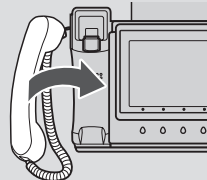
親機で着信記録を使って電話をかける

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示して電話をかけることができます。21件以上着信すると古い着信記録から自動的に消えます。

操作のしかた

1 **機能選択 を押し、▲ または ▼ で「着信記録」を選ぶ**

2 **/決定 を押す**

着信記録 2003年 4月17日(木) 2:45pm
4/16 2:00pm 池田 悟
4/15 11:00pm 0987654321
4/14 5:00pm
で選択，[/決定] で発信，
新規登録　戻 る

3 **▲ または ▼ で選んだあと、受話器を取る**

● ▼を押すと１件古い着信記録が選択されます。
● ▲を押すと１件新しい着信記録が選択されます。

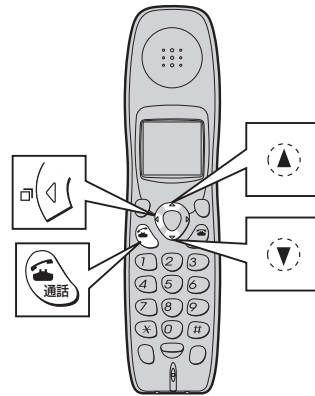
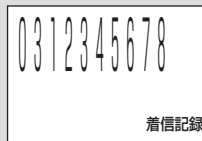
4 通話が終わったら **受話器を戻す**

■ **途中でやめるときは**
受話器を戻します。

■ **受話器を取ったあと、着信記録を使って電話をかけるときは**
① 受話器を取る
② 機能選択 を押し、▲ または ▼ で「着信記録」を選ぶ
③ /決定 を押し、▲ または ▼ で着信記録を選ぶ
④ /決定 を押す
⑤ 相手の方とお話しする
⑥ 通話が終わったら受話器を戻す

■ **184（非通知）や186（通知）などをつけて電話をかけるときは**
左記の①のあとに「184」や「186」などをダイヤルして②〜⑤の操作を行います。
（「184」や「186」などを親機が発信中のときは、②〜⑤の操作を行うことができません。少し待ってから②〜⑤の操作を行ってください。）

お知らせ
● 着信記録を使って電話をかけるときは、読上げボイスダイヤル機能は働きません。（「184」などダイヤルした番号では働きます。）

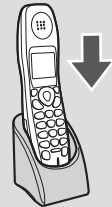
子機で着信記録を使って電話をかける

子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示して電話をかけることができます。
21件以上着信すると、古い着信記録から自動的に消去されます。

操作のしかた 通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 を 2 回押す

●最後にかかってきた番号を表示します。子機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。
●再ダイヤルを消去しているときは を１回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま２回目を押すと着信記録を表示します。

2 またはで選び を押す

● を押すと１件古い着信記録を表示します。
● を押すと１件新しい着信記録を表示します。

3 通話が終わったら 充電器に戻す

●充電器に戻さないときは切ボタンを押します。

■ **途中でやめるときは**

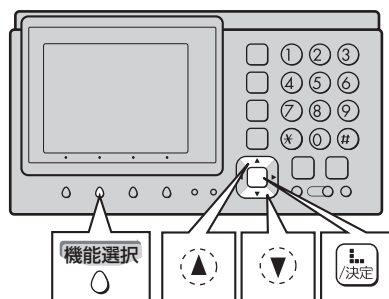
を押します。

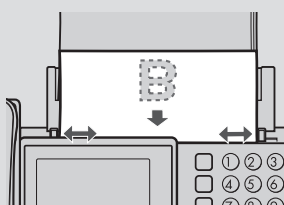
お知らせ

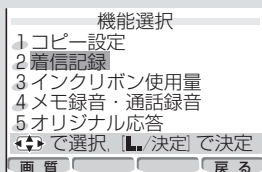
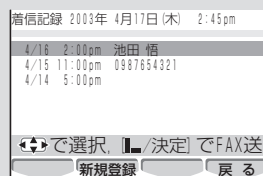
● 親機・子機とも発信電話番号情報がない場合や受信エラーなどのときは電話をかけることはできません。
● 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイには、親機では20ケタ表示しますが、子機では12ケタまでしか表示しません。
● 親機でコピー中・プリント中のときは、子機の使用はできません。

着信記録を使ってファクスを送る

親機で着信記録を使ってファクスを送る

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。

操作のしかた

1 原稿ガイドを合わせ
原稿をウラ向きにセットする

●送信する面を下にしてセットします。（一度に10枚まで）
●画質を選ぶときは、画質ボタンを押します。（☞3-4ページ）画質ボタンを押さなかったときは、自動的に「普通字」で送信します。

2 **機能選択 を押し、▲ または ▼ で「着信記録」を選ぶ**

3 **/決定 を押す**

●最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。（親機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。）

4 **▲ または ▼ で選び、/決定 を押す**

●▼を押すと１件古い着信記録が選択されます。
●▲を押すと１件新しい着信記録が選択されます。
●このあと、自動的に送信を始めます。

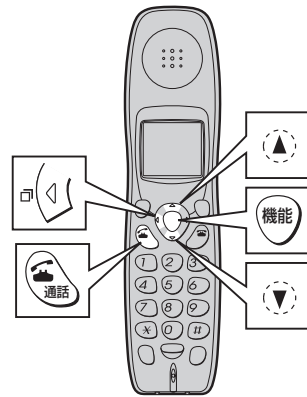
■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **「通信エラーがありました。」と聞こえたら（☞8-24ページ）**

お知らせ

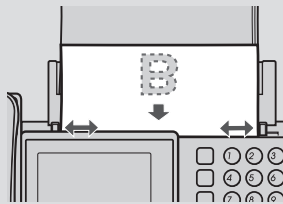
● 着信記録を使ってファクスを送るときは、読上げボイスダイヤル機能は働きません。

子機で着信記録を使って ファクスを送る

子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。

操作のしかた

1 親機

原稿ガイドを合わせ

原稿をウラ向きにセットする

●送信する面を下にしてセットします。（一度に10枚まで）

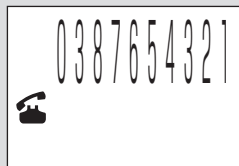
●画質を選ぶときは、画質ボタンを押します。（☞3-4ページ）画質ボタンを押さなかったときは、自動的に「普通字」で送信します。

2 子機

を 2 回押す

●最後にかかってきた番号を表示します。子機の電話帳に登録している番号のときは、名前を表示します。

3 子機

▲ または ▼ で選んだあと、通話 を押す

● ▼ を押すと１件古い着信記録を表示します。

● ▲ を押すと１件新しい着信記録を表示します。

●通話ボタンが点灯します。

4 子機

相手の方が出たらファクスを送ることを伝えて

機能 を押す

●相手の方とお話ししないでファクスを送りたいときは、電話がつながったら、機能ボタンを押します。

●相手の方が受信操作をすると自動的にファクス送信に切り替わります。（おまかせ送信 ☞3-9ページ）

5 子機

充電器に戻す

■ 途中でやめるときは

停止 を押します。

■ 「通信エラーがありました。」と聞こえたら（☞8-24ページ）

着信記録を電話帳に登録する

着信記録を親機の電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を親機の電話帳に登録することができます。

操作のしかた

1 機能選択 **を押し、▲または▼で「着信記録」を選ぶ**

機能選択
1 コピー設定
2 着信記録
3 インクリボン使用量
4 メモ録音・通話録音
5 オリジナル応答
で選択，[/決定] で決定
画質 | 戻る

2 /決定 **を押す**

着信記録 2003年 4月17日(木) 2:45pm
4/16 2:00pm 池田 悟
4/15 11:00pm 0987654321
4/14 5:00pm
で選択，[/決定] で発信，
新規登録 | 戻る

3 ▲または▼で登録する番号を選ぶ

- ▼を押すと１件古い着信記録が選択されます。
- ▲を押すと１件新しい着信記録が選択されます。

4 新規登録 **を押す**

< 名前 > [漢/かな]
>
[ダイヤル] で文字入力，[取消] で
文字切替 | 取消

5 名前を入れる（最大全角10文字/半角20文字）
（☞1-38〜1-42ページ）

< 名前 > [漢/かな]
三浦 サオリ
>
[ダイヤル] で文字入力，[取消] で
文字切替 | 取消

6 /決定 **を押す**

< 読み > 半 [カナ]
ミウラ サオリ
>
[ダイヤル] で文字入力，[取消] で
文字切替 | 取消

- 「読み」に変更があれば修正します。
（☞1-38〜1-42ページ）

7 「読み」が正しければ **/決定 を２回押す**

- 第１番号として登録されます。

8 電話番号（第２番号）を入れる（最大32ケタ）

< 第2番号 >
NO.=09012345678
最後に [/決定] で決定します
取消

- 第２番号の入力は省略できます。省略するときは、この手順をとばして手順９に進んでください。

9 /決定 **を押す**

< メールアドレス > 半 [英]
>
[ダイヤル] で文字入力，[取消] で
文字切替 | 取消

10 メールの宛先を入れる（最大半角50文字）
（☞2-12ページ）

< メールアドレス > 半 [英]
miura@xx.yy.co.jp
>
[ダイヤル] で文字入力，[取消] で
文字切替 | 取消

- 第１番号を登録している場合、メールアドレスの入力は省略できます。省略するときは、この手順をとばして手順11に進んでください。（メールアドレスを入れない場合、第１番号の入力は省略できません。）

11 /決定 **を押す**

- 続けて登録するときは手順３〜11をくり返し行ってください。

12 停止 **を押す**

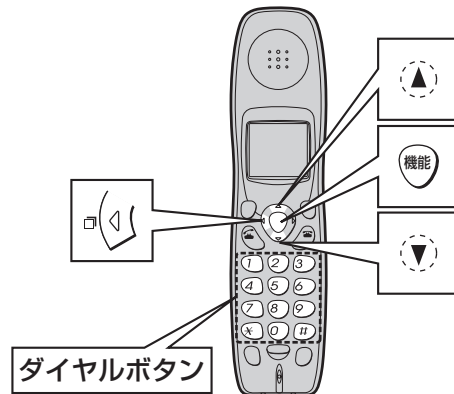
■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**
戻る または 取消 を押します。

■ **親機の電話帳の内容を１件ずつ消すときは**
（☞2-16ページ）

■ **親機の電話帳の内容をすべて消去するときは**
（☞9-3ページ）

着信記録を子機の電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を子機の電話帳に登録することができます。

操作のしかた 通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 を 2 回押す

2 ▲または▼で登録する番号を選び、機能を押す

3 名前を入れる（最大12文字）（☞1-43～1-46ページ）

ミウラ サオリ
カナ

●名前の入力を省略するときは機能ボタンを押すと登録を完了します。

4 機能 を押す

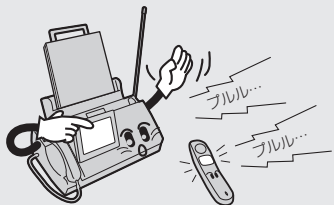
●「ピー」と鳴り、残りの登録可能件数を表示して登録を完了します。

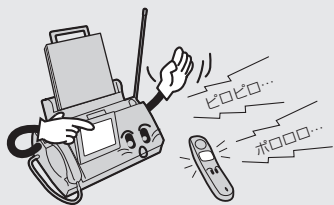
■ **途中でやめるときは**

切 を押します。

■ **子機の電話帳の内容を消すときは**
（☞2-21ページ）

着信鳴り分けを利用する

NTTのナンバー・ディスプレイを契約（有料）すると、電話がかかってきたときに、親機では、「親機の電話帳に登録されている相手の方」からの着信に合わせて呼出音を変えることができます。子機では、「子機の電話帳に登録している方」、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」からの着信に合わせて呼出音を変えることができます。はじめ、親機は「２：なし」に設定されています。子機は「解除」に設定されています。

着信鳴り分けを設定していない相手の方のとき

親機では、1-28〜1-29ページで設定した呼出音が鳴ります。
子機では、1-31ページで設定した呼出音が鳴ります。

着信鳴り分けを設定した相手の方のとき

親機では、親機の電話帳に登録されている方のみ7-21ページで設定した呼出音が鳴ります。
子機では、着信の種類に合わせて7-22ページで設定した呼出音が鳴ります。

親機の鳴り分けを設定する

操作のしかた 受話器を置いたまま操作します。

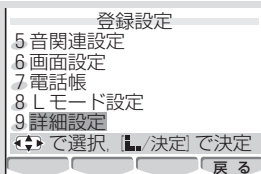
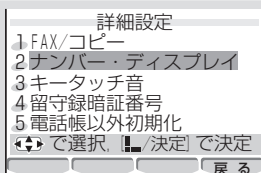
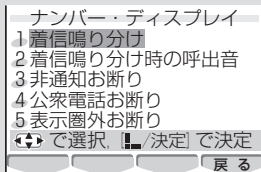
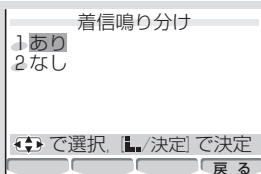
1 登録 を押し、▲または▼で「詳細設定」を選ぶ

登録設定
5 音関連設定
6 画面設定
7 電話帳
8 Ｌモード設定
9 詳細設定
で選択，L/決定 で決定
戻る

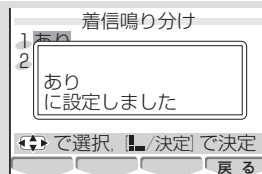
2 L/決定 を押し、▲または▼で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

詳細設定
1 FAX/コピー
2 ナンバー・ディスプレイ
3 キータッチ音
4 留守録暗証番号
5 電話帳以外初期化
で選択，L/決定 で決定
戻る

3 L/決定 を押し、「着信鳴り分け」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
1 着信鳴り分け
2 着信鳴り分け時の呼出音
3 非通知お断り
4 公衆電話お断り
5 表示圏外お断り
で選択，L/決定 で決定
戻る

4 L/決定 を押し、▲または▼で「あり」を選ぶ

着信鳴り分け
1 あり
2 なし
で選択，L/決定 で決定
戻る

● 「なし」を選びＬ/決定ボタンを押すと「親機の着信鳴り分け」を解除します。

5 L/決定 を押す

着信鳴り分け
1 あり
2
あり
に設定しました
で選択，L/決定 で決定
戻る

● 「あり」に設定されます。

6 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**

戻る を押します。

お知らせ

● かかってくる相手の方ごとに呼出音を変えることはできません。

親機の鳴り分け時の呼出音を選ぶ

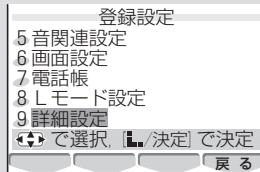
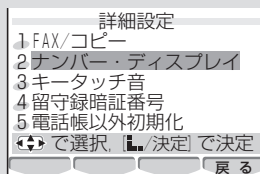
着信鳴り分け時の呼出音を選びます。

操作のしかた

1 登録 を押し、▲ または ▼ で「詳細設定」を選ぶ

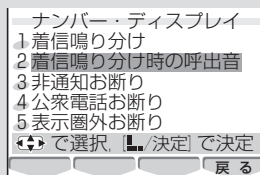
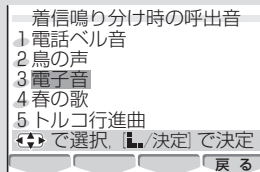
登録設定
5 音関連設定
6 画面設定
7 電話帳
8 Lモード設定
9 詳細設定
で選択，[/決定] で決定
戻る

2 /決定 を押し、「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

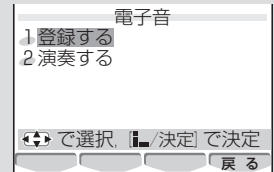
詳細設定
1 FAX/コピー
2 ナンバー・ディスプレイ
3 キータッチ音
4 留守録暗証番号
5 電話帳以外初期化
で選択，[/決定] で決定
戻る

3 /決定 を押し、▲ または ▼ で「着信鳴り分け時の呼出音」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
1 着信鳴り分け
2 着信鳴り分け時の呼出音
3 非通知お断り
4 公衆電話お断り
5 表示圏外お断り
で選択，[/決定] で決定
戻る

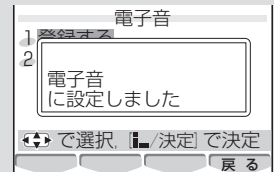
4 /決定 を押し、▲ または ▼ で呼出音を選ぶ

着信鳴り分け時の呼出音
1 電話ベル音
2 鳥の声
3 電子音
4 春の歌
5 トルコ行進曲
で選択，[/決定] で決定
戻る

固定メロディー	1	電話ベル音
	2	鳥の声
	3	電子音
	4	春の歌
	5	トルコ行進曲
	6	森のくまさん
「Lモード」からのダウンロード※	7	（ダウンロードメロディー1）
	8	（ダウンロードメロディー2）
	9	（ダウンロードメロディー3）

※7～9の呼出音は、「Lモード」からメロディーをダウンロード（☞6-59ページ）した場合に表示されます。

5 /決定 を押す

●呼出音を試聴したいときは、手順5のあと ▲ または ▼ で「演奏する」を選び、L/決定ボタンを押します。聞き終わったら、中止ボタンを押します。

6 ▲ または ▼ で「登録する」を選ぶ

7 /決定 を押す

8 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る を押します。

子機の鳴り分けを設定する／呼出音を選ぶ

子機では、「子機の電話帳に登録している方」「非通知の電話」「公衆電話」「表示圏外」の4項目ごとに呼出音を変えることができます。

操作のしかた 通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 機能を押し、▲または▼で「チャクシンナリワケ」を選ぶ

チャクシンナリワケ

2 機能を押し、▲または▼で鳴り分けをしたい項目を選ぶ

● ▼を押すたびに、デンワチョウ→ヒツウチ→コウシュウデンワ→ヒョウジケンガイ→デンワチョウ…と切り替わります。

3 機能を押す

▲▼:ネイロセンタク

●すでに設定している場合は、設定している呼出音が鳴ります。

4 ▲または▼で呼出音を選ぶ

●選ぶたびに、呼出音（確認音）が鳴ります。

固定メロディー	01	「プルルル　プルルル」
	02	「ポロロロ　ポロロロ」
	03	「ショートメロディー①」
	04	「ショートメロディー②」
	05	「ショートメロディー③」
	06	「展覧会の絵」
	07	「エリーゼのために」
	08	「のばら」
	09	「春」
オリジナルメロディー	10	「オリジナル」※

※「自分で呼出音を作る（オリジナルメロディー）」（☞5-9～5-14ページ）で作ると選ぶことができます。

5 機能を押す

●「ピー」と鳴って着信鳴り分けが設定されます。

■ **途中でやめるときは**

切を押します。

■**子機の着信鳴り分けを解除するときは**

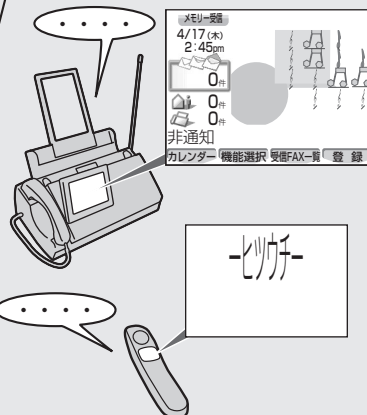
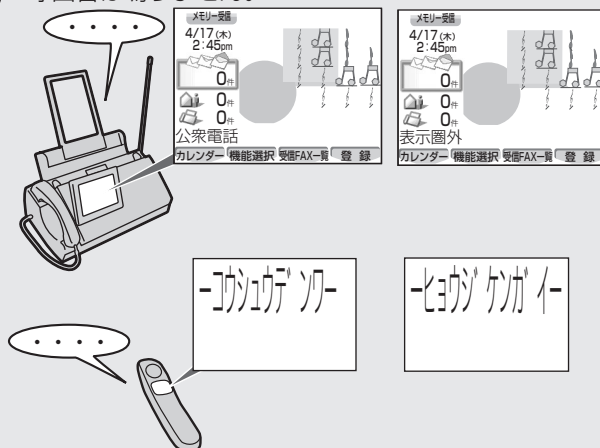
手順4で、「ピピッ」と鳴るまで
▲または▼を押して、機能を押します。

お知らせ

● かかってくる相手の方ごとに鳴り分けを設定することはできません。

着信の種類に合わせてお断りのメッセージを流す

電話がかかってきたときに、「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」「表示圏外からの電話」など着信の種類に合わせて、お断りのメッセージを流すことができます。こちら側では呼出音は鳴りません。
はじめは「1：なし」に設定されています。

お断りに設定すると

お知らせ

- お断り応答にしたときは、緊急の用件でも着信音が鳴りませんのでご注意ください。

非通知・公衆電話・表示圏外お断りを設定する

操作のしかた

1 登録 を押し、▲または▼で「詳細設定」を選ぶ

登録設定
5 音関連設定
6 画面設定
7 電話帳
8 Ｌモード設定
9 詳細設定
で選択，[/決定] で決定
戻る

2 /決定 を押し、▲または▼で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

詳細設定
1 FAX/コピー
2 ナンバー・ディスプレイ
3 キータッチ音
4 留守録暗証番号
5 電話帳以外初期化
で選択，[/決定] で決定
戻る

非通知お断りを設定するとき

3 /決定 を押し、▲または▼で「非通知お断り」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
1 着信鳴り分け
2 着信鳴り分け時の呼出音
3 非通知お断り
4 公衆電話お断り
5 表示圏外お断り
で選択，[/決定] で決定
戻る

公衆電話お断りを設定するとき

3 /決定 を押し、▲または▼で「公衆電話お断り」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
1 着信鳴り分け
2 着信鳴り分け時の呼出音
3 非通知お断り
4 公衆電話お断り
5 表示圏外お断り
で選択，[/決定] で決定
戻る

表示圏外お断りを設定するとき

3 /決定 を押し、▲または▼で「表示圏外お断り」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
1 着信鳴り分け
2 着信鳴り分け時の呼出音
3 非通知お断り
4 公衆電話お断り
5 表示圏外お断り
で選択，[/決定] で決定
戻る

4 /決定 を押し、▲または▼で「お断り」を選ぶ

非通知お断りを設定したとき

公衆電話お断りを設定したとき

公衆電話お断り
1 なし
2 お断り
で選択，[/決定] で決定
戻る

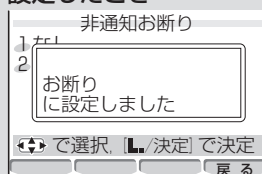
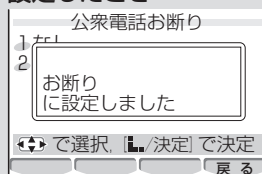
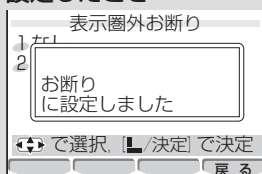
表示圏外お断りを設定したとき

表示圏外お断り
1 なし
2 お断り
で選択，[/決定] で決定
戻る

● 「なし」　：お断りを使用しません。
● 「お断り」：お断りメッセージを流して、電話を切ります。

次ページへ→

→つづき

5 を押す

6 [停止] を押す

● 「お断り」にしたときは相手の方には呼出音が 2 回鳴ったあと、メッセージが 3 回流れて電話が切れます。

■ **途中でやめるときは**

[停止] を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

[戻る] を押します。

お知らせ

● 非通知や公衆電話、表示圏外からの電話がかかってきたとき、呼出音はこちら側では鳴りません。（親機のディスプレイが点灯します。）

● コピー中や受信メモリーをプリントしているときに表示圏外からの電話がかかってきたときは、相手の方に呼出音が鳴ります。プリントが終わったあと、相手の方にお断りのメッセージが流れます。

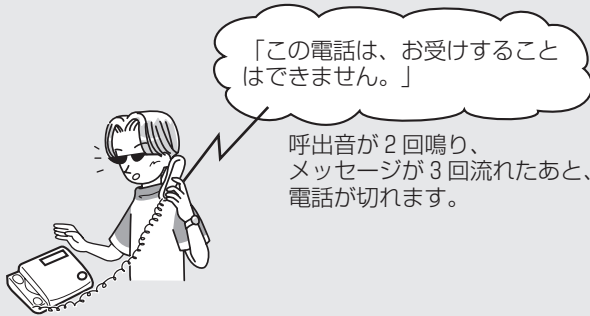
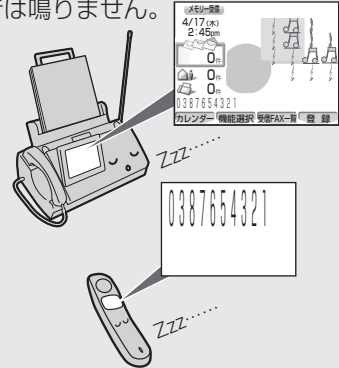
● 非通知・公衆電話・表示圏外お断りを設定しても、ナンバー・ディスプレイに契約していない場合は、お断りのメッセージは流れません。

● 非通知着信時、親機のディスプレイには「外線使用中」→「非通知」→「外線自動応答中」の順に表示されます。子機はディスプレイに「チャクシン」→「ヒツウチ」と表示されて通話ボタンが点滅します。

● 電話を増設している場合、お断り応答にしても、こちら側で呼出音が鳴ることがあります。

特定の番号からの電話にお断りのメッセージを流す

登録したお断り番号の相手の方から電話がかかってきたとき、お断りのメッセージを流すことができます。

お断りしたい番号を登録する

操作のしかた

1 登録 を押し、▲または▼で「詳細設定」を選ぶ

登録設定
5 音関連設定
6 画面設定
7 電話帳
8 Lモード設定
9 詳細設定
で選択, [/決定] で決定
戻る

2 /決定 を押し、▲または▼で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

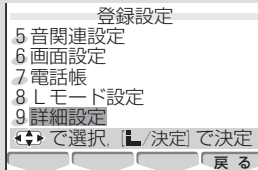
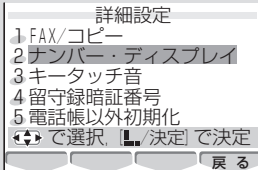
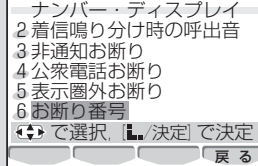
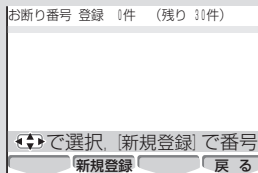
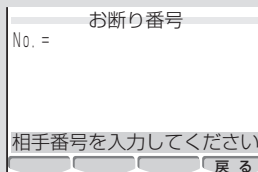
詳細設定
1 FAX/コピー
2 ナンバー・ディスプレイ
3 キータッチ音
4 留守録暗証番号
5 電話帳以外初期化
で選択, [/決定] で決定
戻る

3 /決定 を押し、▲または▼で「お断り番号」を選ぶ

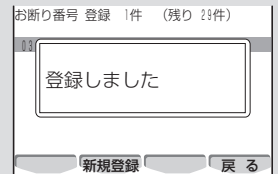
ナンバー・ディスプレイ
2 着信鳴り分け時の呼出音
3 非通知お断り
4 公衆電話お断り
5 表示圏外お断り
6 お断り番号
で選択, [/決定] で決定
戻る

4 /決定 を押す

お断り番号 登録 0件 （残り 30件）
で選択, [新規登録] で番号
新規登録 戻る

5 新規登録 を押す

6 電話番号を入れる（最大20ケタ）

お断り番号
No. =0387654321
最後に [/決定] で決定します
取消

●電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。市外局番を登録しないと通常の着信となり、呼出音が鳴ります。
●番号を入れまちがえたときは、取消ボタンを押して、もう一度入れ直します。

7 /決定 を押す

●手順5～7をくり返して、最大30件までの番号を登録できます。

8 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

［停止］を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

［戻る］または［取消］を押します。

■ **登録したお断り番号を1件ずつ消すときは**

① ［登録］を押し、［▲］または［▼］で「詳細設定」を選ぶ

② ［決定］を押し、「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

③ ［決定］を押す

④ ［▲］または［▼］で「お断り番号」を選び、［決定］を押す

⑤ ［▲］または［▼］で消去するお断り番号を選ぶ

⑥ ［キャッチ/消去］を2回押す

（続けて他の登録番号を消すときは、⑤～⑥をくり返す）

⑦ ［停止］を押す

■ **登録したお断り番号をすべて消すときは**

① ［キャッチ/消去］を押し、［▲］または［▼］で「お断り番号 全消去」を選ぶ

② ［決定］を押す

③ もう一度［決定］を押す

お知らせ

● お断りする番号を登録したときは、緊急の用件でも呼出音が鳴りませんので、ご注意ください。
（親機のディスプレイが点灯します。）

● お断り番号の登録（最大30件）ごとに別々の受けかたを設定することはできません。

● お断り番号を登録しても、ナンバー・ディスプレイに契約していない場合は、お断りのメッセージは流れません。

● お断りする番号からの着信があった場合の呼出音の回数は2回です。変更することはできません。